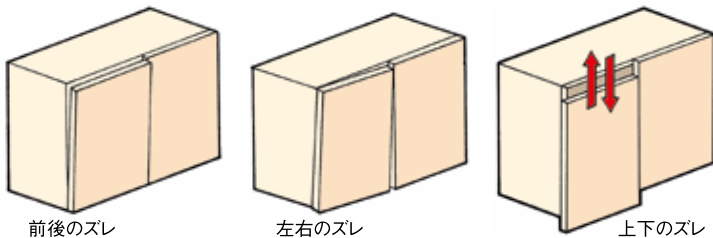


収納

現象 14 収納の扉に隙間、ズレがある

原因 使っているうちに扉の丁番のネジが緩んできて、扉がずれてしまった



扉の位置の調整は、扉内部の丁番（ヒンジ）で行っているため、開閉を繰り返すうちに丁番のネジが緩んでくると、扉にズレやすき間が発生します。また、中に入れた物の重みで収納棚がたわみ、ずれる場合があります。

DIY ドライバーでネジを回し、調整する

DIY難易度
やや難しい



DIY作業時間
10～20分

用意するもの



プラスドライバー

DIYにかかる費用

0円

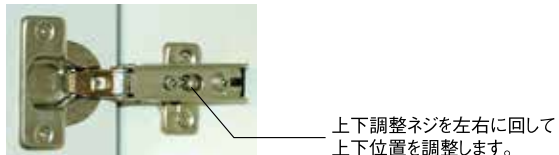
専門業者への作業依頼費用
(部品・材料費は除く) /6,000円～

手順

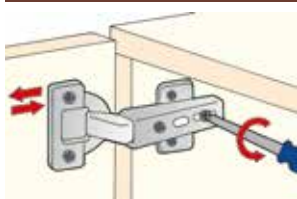
●調整丁番Aタイプ



●調整丁番Bタイプ

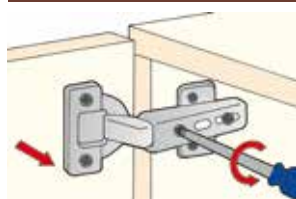


前後のズレ



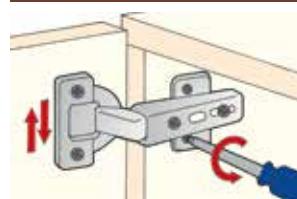
- 01 前後調整ネジを緩めます。
- 02 次に扉を手で押して、位置を調整します。
- 03 位置が決まったら、ネジを締めて再び固定します。

左右のズレ



- 左右調整ネジを左右に回して、位置を調整します。
※ 時計廻り(右廻り)に回すと、扉が外側に移動します。

上下のズレ



●Aタイプの場合

- 01 上下調整ネジ(座の固定ネジ)を緩めて上下位置を調整します。
- 02 位置が決まったら、ネジを締めて再び固定します。

●Bタイプの場合

- 上下調整ネジを左右に回して上下位置を調整します。

ポイント

ネジを緩めすぎると外れてしまいますので、軽く緩める程度で調整してください。

日頃のお手入れ

丁番のネジは緩みやすいので、日頃からがたつきがないか確認し、固定用のネジの増し締めをしましょう。



COLUMN

耐震ラッチは地震の際に収納物が飛び出さないよう、扉や引出しを自動的にロックする仕組みです。一度家中の吊戸棚や収納などを点検し、耐震ラッチの有無を確認しておく、いざという時に慌てずに済みます。